

総合戦略 数値目標・KPI一覧表

基本目標・施策		(基本目標) 数値目標 ・ (施策) K P I	基準値	実績値 R 3	実績値 R 4	実績値 R 5	実績値 R 6	目標値 (R 7)	
基本目標 1 魅力を高め、 新たな人の流れをつくる		年間観光入込客数	255万人 (令和元年)	174万人 (令和3年)	212万人 (令和4年)	235万人 (令和5年)	278万人 (令和6年)	285万人	
		社会増の維持	343人 (令和元年)	452人 (令和3年)	660人 (令和4年)	639人 (令和5年)	382人 (令和6年)	343人	
		「東松山市に愛着を感じて いる」市民の割合	71.70% (平成30年度)	71.30% (令和2年度)	72.70% (令和4年度)	72.70% (令和4年度)	73.00% (令和6年度)	80.00%	
	施策 1－1 地域資源の連携による 観光の魅力向上	「東松山市農林公園」利用 者数	7,498人 (令和元年3月～3月)	40,872人 (令和3年度)	56,090人 (令和4年度)	58,900人 (令和5年度)	62,818人 (令和6年度)	56,000人	
		「東松山市化石と自然の体 験館」利用者数	19,186人 (令和元年年度)	12,201人 (令和3年度)	14,619人 (令和4年度)	15,904人 (令和5年度)	15,620人 (令和6年度)	20,000人	
	施策 1－2 ウォーキングによる 魅力づくり	日本スリーデーマーチの参加 者数	82,259人 (平成30年度)	10,089人 (令和3年度)	51,738人 (令和4年度)	52,385人 (令和5年度)	46,510人 (令和6年度)	85,000人	
	施策 1－3 東松山の魅力発信 による移住定住の促進	移住定住サイト（全体）の 総閲覧回数(年間PV数)	31,442PV (令和元年年度)	103,923PV (令和3年度)	120,449PV (令和4年度)	57,722PV (令和5年度)	54,004PV (令和6年度)	33,600PV	
	施策 1－4 新たな資金の流れ の創出・拡大	令和3年度から令和7年度 までの5年間のふるさと納 税件数	— (令和元年年度)	591件 (令和3年度)	2,840件 (令和4年度)	10,389件 (令和5年度)	13,430件 (令和6年度)	1,000件	
	基本目標 2 産業を振興し、 働きたいまちをつくる		市内事業所数	3,455事業所 (平成28年)	—	3,327事業所 (令和3年確報)	3,375事業所 (令和3年確報)	3,375事業所 (令和3年確報)	3,455事業所
			市内従業者数	38,525人 (平成28年)	—	40,339人 (令和3年確報)	41,175人 (令和3年確報)	41,175人 (令和3年確報)	38,525人
施策 2－1 新規企業立地等の 推進		「東松山市がんばる企業応援 条例」による支援企業数 【累計】	18社 (令和元年年度)	22社 (令和3年度)	25社 (令和4年度)	26社 (令和5年度)	27社 (令和6年度)	30社	
施策 2－2 既存企業の支援		がんばる中小企業等応援補 助事業者数 【累計】	— (令和2年度)	9社 (令和3年度)	16社 (令和4年度)	24社 (令和5年度)	35社 (令和6年度)	15社	
施策 2－3 創業の支援		創業支援センター利用者数	972人 (令和元年年度)	1,124人 (令和3年度)	1,279人 (令和4年度)	1,183人 (令和5年度)	1,334人 (令和6年度)	1,500人	
施策 2－4 農業の担い手の育 成・確保		青年農業者の新規就農者数 【累計】	13人 (令和元年年度)	15人 (令和3年度)	16人 (令和4年度)	22人 (令和5年度)	24人 (令和6年度)	18人	
施策 2－5 農畜産物のブラン ド化と収益性の高い農業の実現		戦略作物栽培面積	4.63ha (令和元年年度)	5.20ha (令和3年度)	5.65ha (令和4年度)	5.70ha (令和5年度)	5.78ha (令和6年度)	7.42ha	
施策 2－6 就労支援の充実		説明会からの就業予定者数	28人 (令和元年年度)	11人 (令和3年度)	6人 (令和4年度)	14人 (令和5年度)	15人 (令和6年度)	46人	
		福祉施設から一般就労する 人数	13人 (令和元年年度)	12人 (令和3年度)	13人 (令和4年度)	19人 (令和5年度)	13人 (令和6年度)	19人	
基本目標 3 結婚・出産・子育て の希望がかなうまちをつくる		「子育て環境が整ってい る」と回答した市民の割合	44.2% (平成30年度)	43.5% (令和2年度)	55.4% (令和4年度)	55.4% (令和4年度)	59.0% (令和6年度)	50.0%	
	施策 3－1 子育て相談・情報 提供の充実	相談件数(子育てコンシエ ルジュ・地域子育て支援拠 点の合計)	1,688件 (令和元年年度)	1,541件 (令和3年度)	1,504件 (令和4年度)	1,452件 (令和5年度)	1,582件 (令和6年度)	2,000件	
	施策 3－2 親と子の健康支援	乳児健診の受診率	95.2% (令和元年年度)	98.1% (令和3年度)	98.7% (令和4年度)	97.1% (令和5年度)	97.7% (令和6年度)	96.0%	
	施策 3－3 親と子の居場所つ くり	子育て支援センター利用者 満足度	96.5% (令和元年年度)	99.5% (令和3年度)	99.0% (令和4年度)	98.1% (令和5年度)	98.0% (令和6年度)	99.0%	
		リフレッシュチケット利用 率(利用人数/配布人数)	62.0% (令和元年年度)	68.5% (令和3年度)	52.7% (令和4年度)	63.9% (令和5年度)	58.8% (令和6年度)	80.0%	
	施策 3－4 就学前の教育・保 育の充実	待機児童数	6人 (令和2年度)	0人 (令和3年度)	0人 (令和4年度)	20人 (令和5年度)	0人 (令和6年度)	0人	
	施策 3－5 未来を担う人材育 成	赤ちゃん抱っこ体験に「参 加してよかった」と回答した 中学生の割合	—	— (令和3年度)	— (令和4年度)	96.6% (令和5年度)	100.0% (令和6年度)	97.0%	

総合戦略 数値目標・KPI一覧表

基本目標・施策	(基本目標) 数値目標 ・ (施策) KPI	基準値	実績値 R 3	実績値 R 4	実績値 R 5	実績値 R 6	目標値 (R 7)	
基本目標 4 安心で快適な まちをつくる	各種防災訓練参加人数	9,492人 (令和元年度)	9,418人 (令和3年度)	9,578人 (令和4年度)	10,142人 (令和5年度)	10,424人 (令和6年度)	11,000人	
	居住誘導区域の人口密度	58人/ha (令和2年度)	59人/ha (令和3年度)	59人/ha (令和4年度)	59人/ha (令和5年度)	59人/ha (令和6年度)	58人/ha	
	買い物などの日常生活の利便性が「よい」と回答した市民の割合	37.4% (平成30年度)	49.2% (令和2年度)	45.1% (令和4年度)	45.1% (令和4年度)	44.9% (令和6年度)	40.0%	
施策 4－1 地域防災力の強化	自主防災リーダー養成研修修了者数【累計】	107人 (令和元年度)	186人 (令和3年度)	607人 (令和4年度)	749人 (令和5年度)	836人 (令和6年度)	700人	
	災害時応援協定締結数【累計】	53 (令和元年度)	60 (令和3年度)	62 (令和4年度)	61 (令和5年度)	63 (令和6年度)	62	
施策 4－2 危機管理体制の強化と感染症等への備え	市が備蓄するマスク数	60,000枚 (令和元年度)	60,000枚 (令和3年度)	60,000枚 (令和4年度)	60,000枚 (令和5年度)	60,000枚 (令和6年度)	60,000枚	
	東松山駅周辺4路線の歩道バリアフリー化整備率	42% (令和2年度)	42% (令和3年度)	42% (令和4年度)	78% (令和5年度)	78% (令和6年度)	78%	
施策 4－3 東松山駅周辺の整備	空き店舗活用件数【累計】	21件 (令和元年度)	26件 (令和3年度)	28件 (令和4年度)	33件 (令和5年度)	39件 (令和6年度)	33件	
施策 4－4 中心市街地の活性化	地域公共交通計画の策定	未策定 (令和元年度)	未策定 (令和3年度)	未策定 (令和4年度)	策定 (令和5年度)	策定 (令和6年度)	策定 (令和5年度までに)	
施策 4－5 持続可能な交通ネットワークの形成	サウンディング型市場調査実施件数【累計】	2件 (令和元年度)	4件 (令和3年度)	4件 (令和4年度)	4件 (令和5年度)	5件 (令和6年度)	5件	
基本目標 5 住み慣れた地域で 健やかに暮らせるまちをつくる	65歳健康寿命	男：17.62年 (平成29年) 女：20.31年 (平成29年)	男：17.82年 (令和元年) 女：20.48年 (令和元年)	男：18.21年 (令和2年) 女：20.77年 (令和2年)	男：19.88年 (令和3年) 女：24.65年 (令和3年)	男：18.28年 (令和4年) 女：21.11年 (令和4年)	男：18.03年 (令和4年) 女：20.54年 (令和4年)	
	週に1回以上外出している65歳以上の割合	78.9% (令和元年度)	— (令和3年度)	79.8% (令和4年度)	79.8% (令和4年度)	79.8% (令和4年度)	88.9%	
	施策 5－1 ウォーキングによる健康づくり	「埼玉県コバトン健康マイレージ」参加者数	2,634人 (令和元年度)	3,581人 (令和3年度)	4,036人 (令和4年度)	4,250人 (令和5年度)	1,455人 (令和6年度)	3,500人
	施策 5－2 健康づくりと社会参加の推進	いきいきバス・ポイント事業奨励品交換者数	— (令和元年度)	681人 (令和3年度)	955人 (令和4年度)	1,255人 (令和5年度)	1,411人 (令和6年度)	2,600人
	施策 5－3 生活習慣病の予防と早期発見	がん検診（大腸がん）受診率	4.9% (平成30年度)	4.6% (令和2年度)	3.8% (令和3年度)	4.3% (令和4年度)	4.8% (令和5年度)	5.9%
施策 5－4 社会福祉協議会との協働	高齢者サロンの数	83か所 (令和2年度)	83か所 (令和3年度)	86か所 (令和4年度)	82か所 (令和5年度)	82か所 (令和6年度)	88か所	
施策 5－5 認知症施策の推進	認知症検診受診率	12.1% (令和元年度)	11.3% (令和3年度)	10.6% (令和4年度)	12.1% (令和5年度)	10.8% (令和6年度)	18.0%	

■基本目標 1 魅力を高め、新たな人の流れをつくる

数値目標				基準値	実績値 (R 4 期末)	実績値 (R 5 期末)	実績値 (R 6 期末)	目標値 (令和 7 年度)	総合計画との関連			
年間観光入込客数				255 万人 (令和元年)	212 万人 (令和 4 年)	235 万人 (令和 5 年)	278 万人 (令和 6 年)	285 万人	施策 1-1 総合計画基本施策 3-2-1 (自然に親しむ空間整備の推進)、5-4-1 (観光の振興) 施策 1-2 総合計画基本施策 6-3-2 (生涯スポーツの推進) 施策 1-3 総合計画基本施策 5-4-1 (観光の振興)、6-5-1 (健全な行財政運営) 施策 1-4 総合計画基本施策 6-5-1 (健全な行財政運営)			
社会増の維持				343 人 (令和元年)	660 人 (令和 4 年)	639 人 (令和 5 年)	382 人 (令和 6 年)	343 人				
「東松山市に愛着を感じている」市民の割合				71.7% (平成 30 年度)	72.7% (令和 4 年度)	72.7% (令和 4 年度)	73.0% (令和 6 年度)	80.0%				
施策 1 - 1	番号	事業名	KPI	基準値	実績値 (R 4 期末)	実績値 (R 5 期末)	実績値 (R 6 期末)	目標値 (令和 7 年度)	事業概要	R6 年度【期末】取組状況	評価・次年度の計画	担当課
地域資源の連携による観光の魅力向上	1	東松山市農林公園の運営	「東松山市農林公園」利用者数	7,498 人 (令和元年度 8-3 月)	56,090 人 (令和 4 年度)	58,900 人 (令和 5 年度)	62,818 人 (令和 6 年度)	56,000 人	農とふれあうテーマパークとして収穫体験や市内野菜などを使ったメニューを提供するカフェを運営し、農業を身近に感じるきっかけをつくる。	イチゴや野菜の収穫体験、各種イベントを開催した。また、カフェでは市内農産物を使用したメニューを提供し、施設としての魅力向上に取り組んだ。	イチゴや野菜の収穫体験やカフェの運営、イベントの開催により、多くの方に来園していただいた。イチゴや野菜の収穫体験、カフェの運営を継続するとともにイベントを積極的に開催する。	農政課
	2	東松山市化石と自然の体験館の運営	「東松山市化石と自然の体験館」利用者数	19,186 (令和元年度) 20,607 人 (令和元年)	14,619 人 (令和 4 年度) 14,252 人 (R4. 1-12 月)	15,904 人 (令和 5 年度) 15,502 人 (R5. 1-12 月)	15,620 人 (令和 6 年度) 15,819 人 (R6. 1-12 月)	20,000 人	葛袋地区から産出する化石を観光資源として活用し、魅力を高める。	市内外で出張化石発掘体験を実施。市内小学校への出前授業実施。(3 校)令和 6 年 8 月に化石発掘体験者 90,000 人達成。	出張化石発掘体験、市内小学校への出前授業の実施やテレビ等の取材対応による P R を図った。今後も特産品の販売の充実を図るとともに、出張体験の実施等により積極的に P R し魅力を高めていく。	商工観光課
	-	観光 P R 事業	-	-	-	-	-	-	観光協会による市内の観光案内・情報発信により、市の観光の認知度向上、来訪者の拡大につなげる。	市公共施設以外の観光パンフレット配架場所(市内 21 件、市外 30 件)他団体主催イベントへの出展・出店。(市内 4 件、市外 17 件)観光情報紙「四季だより」の定期的な発行。市公共施設やこども動物自然公園、地球観測センターなどと連携したデジタルスタンプラリーや観光写真コンテストを開催。	市公共施設以外の観光パンフレットの配架場所の追加を図るとともに、観光協会と連携しながら、他団体主催イベントへの出展・出店、観光情報紙「四季だより」の定期的な発行、デジタルスタンプラリーや観光写真コンテストの開催による P R を実施した。今後も引き続き観光情報を提供し、市の観光の認知度向上、来訪者の拡大につなげていく。	商工観光課
	-	まなびのみちの活用	-	-	-	-	-	-	点在する観光資源をつなぐウォーキングルートとして活用を図る。	「まなびのみち」や「みどりのみち」を活用した市民活動センターによる月例ウォーキングを実施した。	「まなびのみち」や「みどりのみち」は、市民活動センターによる月例ウォーキングにより活用を図った。今後も、観光協会と連携した観光ツアーや東武鉄道と連携した健康ハイキングなどの活用を図り、観光客の回遊性向上に向けた取組を推進していく。	商工観光課
	-	くらかけ清流の郷の運営	-	-	-	-	-	-	自然は本市の魅力を感じる貴重な資源と捉え観光や余暇活動の場として活用を図る。	県の都幾川改良復旧事業の工事により施設の営業を中止した。施設の維持管理を継続的に実施。	県の都幾川改良復旧事業の工事の延長に伴い、令和 7 年 6 月まで施設利用が中止となるため、令和 7 年 7 月の施設利用の再開に向けた準備を進めていく。くらかけ清流の郷関連施設の移転に係る設計業務を実施していく。	商工観光課

第2期東松山市まち・ひと・しごと創生総合戦略 KPI 達成状況等調書(令和6年度実績)

施策１－２	番号	事業名	KPI	基準値	実績値 (R４期末)	実績値 (R５期末)	実績値 (R６期末)	目標値 (令和７年度)	事業概要	R6 年度【期末】取組状況	評価・次年度の計画	担当課
ウォーキングによる魅力づくり	1	日本スリーデーマーチの充実	日本スリーデーマーチの参加者数	82,259 人 (平成 30 年度)	51,738 人 (令和 4 年度)	52,385 人 (令和 5 年度)	46,510 人 (令和 6 年度)	85,000 人	ウォーキング大会のフラッグシップ大会として、安心して安全で快適に歩ける大会を目指す。	11/2, 3, 4 に東松山市市制施行 70 周年記念大会として、第 47 回日本スリーデーマーチを開催。70 周年を記念して大会 3 日間で合計 70 km以上の完歩をめざす「めざせ 70 km完歩」を実施し、800 人以上が完歩した。	大会 1 日目は雨に見舞われたものの、2・3 日目は秋晴れに恵まれ計画どおり大会を開催できた。2 年後の第 50 回日本スリーデーマーチに向けて、新たに若い世代の参加増加を図り、賑わいのある大会として第 48 回大会の開催をめざす。	スポーツ課
	-	ウォーキングの推進	-	-	-	-	-	-	健康長寿の延伸、子どもたちの健やかな育ちなどウォーキングを契機とした取組を充実させる。	ウォーキングセンター事業(毎月 4 回)、各市民活動センター事業(毎月 1 回)として月例ウォーキングを実施。 プラス 1000 歩運動(5 月から随時実施) 親子ウォーキング(8/6、2/16、3/16 実施) 毎日 1 万歩運動+(9 月～12 月実施)	事業を概ね予定どおり実施できた。特に親子ウォーキングは 1 日で参加申込みが定員に達するほどの人気があった。今後も健康寿命の延伸や子どもたちの健やかな育ちにつながるような事業を実施していく。	スポーツ課
施策１－３	番号	事業名	KPI	基準値	実績値 (R４期末)	実績値 (R５期末)	実績値 (R６期末)	目標値 (令和７年度)	事業概要	R6 年度【期末】取組状況	評価・次年度の計画	担当課
東松山の魅力発信による移住定住の促進	1	シティプロモーション事業	移住定住サイト(全体)の総閲覧回数(年間 PV 数)	31,442PV (令和元年度)	120,449PV (令和 4 年度)	57,722PV (令和 5 年度)	54,004PV (令和 6 年度)	33,600PV	移住定住を促進するため、HP や動画などを活用し、市の魅力を情報発信する。	移住定住サイトにおいて、季節の旬なイベントを情報発信するとともに、移住・定住のための情報提供を継続実施。また、ふるさと納税の返礼品 P R によるシティプロモーションを実施した。	関越自動車道架道橋へシティプロモーションに係る横断幕を設置し、ふるさと納税の返礼品 P R とあわせたシティプロモーションを実施する。また、サイトの内容の更新を行いより一層の情報の充実を図っていく。	政策推進課
	-	東松山市応援団員事業	-	-	-	-	-	-	市の魅力を国内外へ発信するため、ゆかりのある方を「東松山市応援団員」として委嘱する。	令和 7 年 2 月に千と桂(せんとかつら)さんを新規応援団員として委嘱。また、スリーデーマーチに多くの応援団員の出演をいただいた。	応援団員による活動が多く行われた。新たに委嘱した応援団の活用を検討するとともに、色々な場面で応援団員の出演を検討し、市の魅力を国内外への一層の発信を進める。	政策推進課
	-	移住促進空き家利活用補助金	-	-	-	-	-	-	空き家の購入費及びリフォーム工事費の一部を補助し、定住人口の増加を図る。	HP・広報紙に加え、空き家所有者等へリーフレットを送付し、制度周知を図った(12 月)。空き家バンクの登録物件の媒介業者にも制度周知を依頼。	空き家バンクに、利用者のニーズを満たす空き家が少ないことにより、移住促進が図れなかった。今後、更にバンク登録数を増やす方策を検討し、本制度を活用した移住促進に取り組む。	住宅建築課
	-	空き家バンク	-	-	-	-	-	-	空き家情報を登録することにより売買及び賃貸借を促進し、空き家の有効活用を図る。	HP・広報紙・「全国版空き家バンク」に加え、空き家所有者等へリーフレットを送付し、制度周知を図った(12 月)。	「全国版空き家バンク」制度により、空き家の有効活用が図れた。今後も効果的な制度周知を検討し、登録件数が増加するよう取り組む。	住宅建築課
施策１－４	番号	事業名	KPI	基準値	実績値 (R４期末)	実績値 (R５期末)	実績値 (R６期末)	目標値 (令和７年度)	事業概要	R6 年度【期末】取組状況	評価・次年度の計画	担当課
新たな資金の流れの創出・拡大	1	ふるさと納税推進事業	令和 3 年度から令和 7 年度までの 5 年間のふるさと納税件数	-	2,840 件 (令和 4 年度)	10,389 件 (令和 5 年度)	13,430 件 (令和 6 年度)	1,000 件	市の地域資源や魅力を広く P R し、地域経済の活性化に結び付ける。	新規返礼品の開拓、ポータルサイトの拡充、ポータルサイト上での SEO 対策や広告掲載、市外での PR 活動などにより訴求力の向上を図った。	SEO 対策や広告掲載、SNS での情報発信など、効果的な PR 活動と新規返礼品の開拓により、寄附件数を前年度比で 1.3 に伸ばすことができた。更なる寄附増加を目指し、訴求力向上に向けた取組を強化していく。	政策推進課
	-	企業版ふるさと納税	-	-	-	-	-	-	民間企業の地方創生に関する取組への積極的な関与を促す。	令和 6 年度の寄付件数は 5 件、540 万円となった。	制度の周知を十分に行い、継続的な寄付の獲得を目指していく。	政策推進課

■基本目標 2 産業を振興し、働きたいまちをつくる

数値目標				基準値	実績値 (R 4 期末)	実績値 (R 5 期末)	実績値 (R 6 期末)	目標値 (令和 7 年度)	総合計画との関連			
市内事業所数				3,455 事業所 (平成 28 年)	3,327 事業所 (令和 3 年速報値)	3,375 事業所 (令和 3 年確報値)	3,375 事業所 (令和 3 年確報値)	3,455 事業所	施策 2-1 総合計画基本施策 5-3-1 (産業振興と就労支援の充実) 施策 2-2 総合計画基本施策 5-3-1 (産業振興と就労支援の充実) 施策 2-3 総合計画基本施策 5-3-1 (産業振興と就労支援の充実) 施策 2-4 総合計画基本施策 5-1-1 (農業の振興) 施策 2-5 総合計画基本施策 5-1-1 (農業の振興) 施策 2-6 総合計画基本施策 2-5-1 (障害者支援の充実)、5-3-1 (産業振興と就労支援の充実)			
市内従業者数				38,525 人 (平成 28 年)	40,399 人 (令和 3 年速報値)	41,175 人 (令和 3 年確報値)	41,175 人 (令和 3 年確報値)	38,525 人				
施策 2 - 1	番号	事業名	KPI	基準値	実績値 (R 4 期末)	実績値 (R 5 期末)	実績値 (R 6 期末)	目標値 (令和 7 年度)	事業概要	R6 年度【期末】取組状況	評価・次年度の計画	担当課
新規企業立地等の推進	1	がんばる企業応援条例による奨励金制度	「東松山市が んばる企業応援条例」による支援企業数【累計】	18 社 (令和元年度)	25 社 (令和 4 年度)	26 社 (令和 5 年度)	27 社 (令和 6 年度)	30 社	新規企業や既存企業の設備投資への奨励措置により産業の活性化、雇用の創出を図る。	企業からの相談等により、令和 6 年度に新たに 1 社を奨励措置指定企業とした。(延べ 27 社)	新規立地企業の 1 件の指定となった。既存企業や都市機能誘導施設などに対しても奨励可能であるため、引き続き開発部局や工業団地会との連携により、本制度の周知・活用を図る。	政策推進課
	-	新たな産業用地確保に向けた土地利用調整	-	-	-	-	-	-	立地が可能な土地や工業団地内の空き物件などの情報を収集し、調整を図る。	県及び開発部局と連携し、立地相談に基づく土地利用調整を図っている。	工業団地内の空き物件などの情報は空かない状況が続いている。新たな産業用地確保に向け土地利用調整を図る。	政策推進課
	-	都市計画法に基づく手続き	-	-	-	-	-	-	立地にあたり必要な都市計画法に基づく手続きを行う。	新たな産業用地確保に向けて県と協議を進めている。	新郷地区、市ノ川地区では必要に応じて都市計画法 34 条 12 号の区域指定を行う。また、新たな産業用地確保に向け、引き続き県と協議を進める。	都市計画課
施策 2 - 2	番号	事業名	KPI	基準値	実績値 (R 4 期末)	実績値 (R 5 期末)	実績値 (R 6 期末)	目標値 (令和 7 年度)	事業概要	R6 年度【期末】取組状況	評価・次年度の計画	担当課
既存企業の支援	1	東松山市が んばる中小企業等応援補助金制度	がんばる中小企業等応援補助事業者数【累計】	- (令和 2 年度～)	16 社 (令和 4 年度)	24 社 (令和 5 年度)	35 社 (令和 6 年度)	15 社	新たな事業の創出や経営戦略に積極的に挑戦する中小企業者を応援する。	商工会との連携により、経営革新計画策定企業へのアプローチを行う等、本補助制度の活用促進を図った。	令和 6 年度は 11 件の補助を実施した。R7 年度も商工会と継続的に連携しながら本補助金の活用を促進していく。	商工観光課
施策 2 - 3	番号	事業名	KPI	基準値	実績値 (R 4 期末)	実績値 (R 5 期末)	実績値 (R 6 期末)	目標値 (令和 7 年度)	事業概要	R6 年度【期末】取組状況	評価・次年度の計画	担当課
創業の支援	1	創業支援センター事業	創業支援センター利用者数	972 人 (令和元年度)	1,279 人 (令和 4 年度)	1,183 人 (令和 5 年度)	1,334 人 (令和 6 年度)	1,500 人	創業を検討している方などに、相談・助言を行い、事務室等を提供する。	テレワークによる利用を含め共同事務室の利用実績は左記のとおり。事務室は 4 室すべてが利用中。	事務室は 4 室すべて利用中。他の創業支援施設を参考にしながら、共同事務室の稼働率向上の方策を検討していく。	商工観光課
	-	東松山起業家サポートファンドとの連携	-	-	-	-	-	-	ファンドと連携し、創業後の円滑な資金調達を支援する。	ファンドの活用の相談や新たな投資はなし。	新たな投資は無かったが、創業支援の取組等と連携しながら市内での創業を促進する。	商工観光課

第2期東松山市まち・ひと・しごと創生総合戦略 KPI 達成状況等調書(令和6年度実績)

施策2－4	番号	事業名	KPI	基準値	実績値 (R4期末)	実績値 (R5期末)	実績値 (R6期末)	目標値 (令和7年度)	事業概要	R6年度【期末】取組状況	評価・次年度の計画	担当課
農業の担い手の育成・確保	1	就農相談会	青年農業者の新規就農者数【累計】	13人 (令和元年度)	16人 (令和4年度)	22人 (令和5年度)	24人 (令和6年度)	18人	就農希望者からの相談機会を広く設け、新規就農者の増加を図る。	農政課窓口 相談者 10人 就農相談ウィーク等 相談者 3人	多くの就農希望者から相談を受けることができた。就農相談を継続し、就農希望者からの相談機会を広く設ける。	農政課
	2	農業塾							就農希望者に必要となる基礎知識や実践的な技術を学習できる機会を提供し、支援を行うことで担い手の確保・育成を図る。	県や市農業公社と連携し、新規就農に必要な知識や技術を学習することができる野菜コース(6人)、梨コース(5人)の2コースの農業塾を実施した。	農業塾を実施し、基礎知識や実践的な技術を学習できる機会を提供することができた。農業塾を継続し、就農希望者に必要となる基礎知識や実践的な技術を学習できる機会を提供する。	農政課
	3	農林公園での農業研修							農林公園の研修農場を活用し、休日を利用した農業研修を実施することで、市内での就農希望者が露地野菜の栽培に必要な技術を習得するための機会を提供する。	市農業公社職員が講師となり、休日を利用した露地野菜栽培研修(6人)を実施することで、露地野菜の栽培に必要な技術を学ぶことのできる機会を設けた。	休日を利用した露地野菜栽培研修を実施し、露地野菜の栽培に必要な技術を習得するための機会を提供することができた。休日を利用した農業研修を継続し、市内での就農希望者が必要な技術を習得するための機会を提供する。	農政課
施策2－5	番号	事業名	KPI	基準値	実績値 (R4期末)	実績値 (R5期末)	実績値 (R6期末)	目標値 (令和7年度)	事業概要	R6年度【期末】取組状況	評価・次年度の計画	担当課
農畜産物のブランド化と収益性の高い農業の実現	1	戦略作物栽培	戦略作物栽培面積	4.63ha (令和元年度)	5.65ha (令和4年度)	5.70ha (令和5年度)	5.78ha (令和6年度)	7.42ha	白いトウモロコシなどの戦略作物の栽培と市場出荷等を支援し、収益性の高い農業を実現する。	県や農協・市農業公社と連携して、生産者団体との検討会を実施し、作付けや市場出荷への支援を行った。	作付け及び出荷検討会を実施し、効率的な作付け及び出荷を推進することができた。作付け及び出荷検討会を継続し、収益性の高い農産物の作付けや出荷体制を支援する。	農政課
	-	加工品開発・販売	-	-	-	-	-	-	市内農産物を使用した加工品や土産物などの生産販売に関する取組を支援する。	市農業公社と連携し、市内農産物を使用した加工品の販売に向けた試作品の開発支援を行った。	市内農産物を使用した加工品の販売に向けた支援をすることができた。加工品の試作や販売経路確保のための支援を継続し、市内農産物の付加価値向上を図る。	農政課
施策2－6	番号	事業名	KPI	基準値	実績値 (R4期末)	実績値 (R5期末)	実績値 (R6期末)	目標値 (令和7年度)	事業概要	R6年度【期末】取組状況	評価・次年度の計画	担当課
就労支援の充実	1	合同就職説明会	説明会からの就業予定者数	28人 (令和元年度)	6人 (令和4年度)	14人 (令和5年度)	15人 (令和6年度)	46人	県やハローワークとの連携のもと説明会の参加者や採用者数の増加に取り組む、地域内就労を促進する。	一般向けの比企地域合同就職相談会を11/19、20に県・ハローワークと共催して開催。また、シニア向けは県と共催して9/20に合同企業面接会を開催した。	一般向け就職面接会では採用予定者12人、シニア向け合同企業面接会では採用予定者3人につなげた。令和7年度も引き続き市内企業の人材確保の支援や、市民への就職機会の提供ができるよう取り組む。	商工観光課
	2	障害者就労支援事業	福祉施設から一般就労する人数	13人 (令和元年度)	13人 (令和4年度)	19人 (令和5年度)	13人 (令和6年度)	19人	一般就労を前提とした就労支援や、関連機関と連携しながら民間企業等へ障害者雇用の働きかけを行う。	障害者就労支援センターザックによる企業とのマッチングやジョブコーチによる支援のほか、就労支援事業所による個別支援を行った。就労継続支援事業補助制度(チャレンジアップ応援制度)の周知を図り、一般就労へ結びつけるための支援を行った。	障害者就労支援センターザックと連携した支援を継続し、就労継続支援事業補助制度の周知も図ったが一般就労者数は例年水準に留まった。引き続き、取組を継続するほか、地域自立支援協議会で企業に対する障害者雇用の働きかけを行う予定であり、一般就労に結び付くように支援を行っていく。	障害者福祉課

■基本目標3 結婚・出産・子育ての希望がかなうまちをつくる

数値目標				基準値	実績値 (R4期末)	実績値 (R5期末)	実績値 (R6期末)	目標値 (令和7年度)	総合計画との関連			
「子育て環境が整っている」と回答した市民の割合 ※同居家族に「就学前（0～6歳）」及び「小学生・中学生」がいる世帯				44.2% (平成30年度)	55.4% (令和4年度)	55.4% (令和4年度)	59.0% (令和6年度)	50%	施策3-1 総合計画基本施策1-1-1（安心で楽しい子育て環境づくり） 施策3-2 総合計画基本施策2-1-1（健康づくりの推進） 施策3-3 総合計画基本施策1-1-1（安心で楽しい子育て環境づくり） 施策3-4 総合計画基本施策1-2-1（乳幼児期における支援の充実） 施策3-5 総合計画基本施策1-1-2（青少年の健全育成と若者の支援）			
施策3-1	番号	事業名	KPI	基準値	実績値 (R4期末)	実績値 (R5期末)	実績値 (R6期末)	目標値 (令和7年度)	事業概要	R6年度【期末】取組状況	評価・次年度の計画	担当課
子育て相談・ 情報提供の充実	1	「子育てコンシェルジュ」による相談事業	相談件数 （子育てコンシェルジュ・地域子育て支援拠点の合計）	1,688件 (令和元年度)	1,504件 (令和4年度)	1,452件 (令和5年度)	1,582件 (令和6年度)	2,000件	子育てコンシェルジュを配置し、多様化する子育てにきめ細かに対応する。	窓口・電話相談に加え、施設への訪問による相談支援も実施できたほか、オンライン形式の相談も継続して実施できた。	全ての妊産婦及びこどもとその家族からの相談に応じ、必要な情報の提供や助言、必要な支援を行うため、子育てコンシェルジュが担う役割は重要である。今後も相談スキルの向上を図りつつ、親切・丁寧な相談支援を継続していく。	こども支援課
	2	地域子育て支援拠点の相談事業							地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進する。	各拠点において支援の場を閉ざすことなく提供した。また、オンラインやLINEを活用した相談の実施により、多様化するニーズに対応することができた。	各拠点を地域の相談しやすい機関として周知するとともに、子育てに関する悩みについて気軽に相談できるようにオンラインやLINEを活用した対応を継続していく。	こども支援課
	-	子育て支援アプリ	-	-	-	-	-	-	安心して子育てを楽しむための情報をタイムリーに発信し子育て世帯をサポートする。	こどもの成長記録に活用できることを周知するとともに、情報発信などの機能を通じて、多様化する子育てニーズに対応することができた。	「東松山市子育てナビ」アプリ機能の更なる充実を図る。	こども支援課
	-	子育てハンドブック	-	-	-	-	-	-		新たな改訂に向けて、民間事業者の利用を検討した。	引き続き民間事業者の利用を検討するとともに、多くの子育て世代がデジタルでの情報を希望している傾向が見られるため、「子育てナビ」アプリでの情報発信を継続する。	こども支援課
施策3-2	番号	事業名	KPI	基準値	実績値 (R4期末)	実績値 (R5期末)	実績値 (R6期末)	目標値 (令和7年度)	事業概要	R6年度【期末】取組状況	評価・次年度の計画	担当課
親と子の健康支援	1	乳幼児健診	乳児健診の受診率	95.2% (令和元年度)	98.7% (令和4年度)	97.1% (令和5年度)	97.7% (令和6年度)	96.0%	出生前から乳幼児期まで継続した支援を行い育児不安の軽減や子育て支援を充実する。	乳児健診等、各種検診を毎月2回実施。個別案内通知の送付や、未受診者への受診勧奨を行った。	今後も乳児の保護者等と連絡を密にし、事業を実施していくことで育児不安の軽減や子育て支援に取り組む。	健康推進課
	-	「子育て世代包括支援センター」事業	-	-	-	-	-	-		令和7年3月末時点での相談件数645件。うち支援が必要な件数96件。	出生前から継続した支援を行うため、今後も妊娠届出時にアンケートを実施し、支援が必要な方へ早期のフォローを行う。	健康推進課
	-	不妊治療助成事業	-	-	-	-	-	-	指定医療機関における特定不妊治療の治療費の一部を助成する。	令和5年度末で事業終了。	不妊治療の保険適用に伴い、経過措置の助成を実施していたが、令和5年度をもって事業を終了。	健康推進課
	-	若者健診	-	-	-	-	-	-	生活習慣病の予防を図る。	集団健診を6月に3日間実施。9月に2日間実施。	引き続き若い人の健診機会を設けるとともに、保健師が個別に相談を受け今後の受診につなげることで生活習慣病の予防を図っていく。	健康推進課
	-	予防接種	-	-	-	-	-	-	感染症の予防を図る。	各種予防接種の周知を行うとともに、必要に応じて勧奨通知を送付。	引き続き広報紙やHP等を活用し、国や県からの情報を踏まえながら、感染状況に応じた正確な情報を市民に提供することで感染症の予防を図っていく。	健康推進課

第2期東松山市まち・ひと・しごと創生総合戦略 KPI 達成状況等調書(令和6年度実績)

施策3－3	番号	事業名	KPI	基準値	実績値 (R4期末)	実績値 (R5期末)	実績値 (R6期末)	目標値 (令和7年度)	事業概要	R6年度【期末】取組状況	評価・次年度の計画	担当課
親と子の居場所づくり	1	地域子育て支援拠点事業	子育て支援センター利用者満足度	96.5% (令和元年度)	99.0% (令和4年度)	98.1% (令和5年度)	98.0% (令和6年度)	99.0%	地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進する。	子育て世帯に対して、安心・安全な居場所を提供した。また、新規事業を含め子育てイベントの開催を増やすことで、利用者からの評価は概ね好評であった。	市内の子育て支援の中核施設として、子育て家庭に寄り添ったサービスや機能の充実を図るとともに、安心・安全を最優先とした運営を継続する。	こども支援課
	2	在宅で子育てをする家庭の支援	リフレッシュチケット利用率	62.0% (令和元年度)	52.7% (令和4年度)	63.9% (令和5年度)	58.8% (令和6年度)	80%	リフレッシュチケット配布事業や仕事と育児を両立できる環境を整備する。	令和6年度に追加した「ホテルハリテージの入浴券」の利用も好評を博し、利用促進につながった。結果、在宅子育て家庭の保護者のリフレッシュや育児負担の軽減に取り組むことができた。	市広報や「子育てナビ」アプリ等を活用し、事業の周知を積極的に行い、利用率の向上につなげる。	こども支援課
	-	子育てサークル等地域における子育て支援活動への支援	-	-	-	-	-	-	子育てサークルや子育てサロンなどを支援する。	子育てサークルや子育てサロンに関する情報を市HP等から発信することで、利用促進に取り組むことができた。	子育て世帯の多様なニーズに対応するため、定期的に懇話会を実施し、各子育て支援団体の状況を共有しながら、各団体活動への支援を継続する。	こども支援課
施策3－4	番号	事業名	KPI	基準値	実績値 (R4期末)	実績値 (R5期末)	実績値 (R6期末)	目標値 (令和7年度)	事業概要	R6年度【期末】取組状況	評価・次年度の計画	担当課
就学前の教育・保育の充実	1	認可保育園の定員の見直し	待機児童数	6人 (令和2年度)	0人 (令和4年度)	20人 (令和5年度)	0人 (令和6年度)	0人	待機児童の解消に向け認可保育施設の定員の拡充・見直しに取り組む。	保育の受け皿確保のため、既存施設の受け入れ枠の見直しと定員の弾力化を進めた。また、保育士を確保するため、新卒保育士を対象とした奨学金返済支援事業を継続して実施し処遇改善を図った	定員の弾力化や保育士の処遇改善を進めた結果、待機児童0人を達成することができた。次年度はこれまでの取組を継続するとともに幼稚園の認定こども園への移行を支援することで保育需要に対応する。	保育課
施策3－5	番号	事業名	KPI	基準値	実績値 (R4期末)	実績値 (R5期末)	実績値 (R6期末)	目標値 (令和7年度)	事業概要	R6年度【期末】取組状況	評価・次年度の計画	担当課
未来を担う人材育成	1	赤ちゃん抱っこ体験事業	赤ちゃん抱っこ体験に「参加してよかった」と回答した中学生の割合	-	- (実績無し)	96.6% (令和5年度)	100% (令和6年度)	97.0%	中学生に乳幼児との触れ合いを通じて命の大切さを学ぶ機会を充実させる。	全ての中学校において体験を実施することができた。	生徒からは、「体験してみないとわからないことがたくさんあった。体験できて良かった。」「大変そうだけど、幸せそうで良かった。」等の肯定的な意見が多く見られた。参加した保護者からも「楽しめた」等の意見が多かった。次年度以降も、実施について支援していく。	学校教育課
	-	幼稚園・保育園訪問事業	-	-	-	-	-	-		各学校の実態に応じて、教職員が幼保小の連絡会議への参加や、幼稚園・保育園の訪問や電話連絡により情報交換を行い、幼保小の連携を推進した。	次年度以降も、幼保小の連携を強化し、小1プロブレム等への対応を進めていく。	学校教育課

■基本目標4 安心で快適なまちをつくる

数値目標		基準値	実績値 (R4期末)	実績値 (R5期末)	実績値 (R6期末)	目標値 (令和7年度)	総合計画との関連					
各種防災訓練参加人数		9,492人 (令和元年度)	9,578人 (令和4年度)	10,142人 (令和5年度)	10,424人 (令和6年度)	11,000人	施策4-1 総合計画基本施策4-1-1(防災・減災のまちづくり) 施策4-2 総合計画基本施策4-1-1(防災・減災のまちづくり) 施策4-3 総合計画基本施策4-2-1(計画的なまちづくりの推進) 施策4-4 総合計画基本施策5-2-1(商業の振興) 施策4-5 総合計画基本施策4-2-1(計画的なまちづくりの推進) 施策4-6 総合計画基本施策6-5-1(健全な行財政運営)					
居住誘導区域の人口密度		58人/ha (令和2年度)	59人/ha (令和4年度)	59人/ha (令和5年度)	59人/ha (令和6年度)	58人/ha						
買い物などの日常生活の利便性が「よい」「どちらかと言えばよい」と回答した市民の割合		37.4% (平成30年度)	45.1% (令和4年度)	45.1% (令和4年度)	44.9% (令和6年度)	40%						
施策4-1	番号	事業名	KPI	基準値	実績値 (R4期末)	実績値 (R5期末)	実績値 (R6期末)	目標値 (令和7年度)	事業概要	R6年度【期末】取組状況	評価・次年度の計画	担当課
地域防災力の強化	1	地域の防災リーダー育成	自主防災リーダー養成研修修了者数【累計】	107人 (令和元年度)	607人 (令和4年度)	749人 (令和5年度)	836人 (令和6年度)	700人	災害に備え、防災に関する各種訓練の実施や自主防災組織による訓練を支援する。	引き続き、リーダー養成研修を基礎編と応用編の階層別として実施し、応用編については少人数を対象としたことにより実践的な連続講座とした。 基礎編：令和6.6.22開催 修了者74人 応用編：令和6.9~7.2開催 修了者13人	令和6年度から応用編を少人数対象の連続講座とし、実践的な研修を実施できた。次年度以降も内容を充実させ継続するほか、修了者へ防災士資格取得の補助を実施し、地域の自主防災リーダーの育成を目指す。	危機管理 防災課
	-	自主防災組織の活動支援	-	-	-	-	-	-		出前講座の開催や補助金の助成により活動支援を実施した。	今後も、出前講座の開催、防災訓練への支援及び補助金の助成による自主防災組織への支援を継続する。	危機管理 防災課
施策4-2	番号	事業名	KPI	基準値	実績値 (R4期末)	実績値 (R5期末)	実績値 (R6期末)	目標値 (令和7年度)	事業概要	R6年度【期末】取組状況	評価・次年度の計画	担当課
危機管理体制の強化と感染症等への備え	1	県や近隣市町村等との応援協力体制構築	災害時応援協定締結数【累計】	53 (令和元年度)	62 (令和4年度)	61 (令和5年度)	63 (令和6年度)	62	県や近隣市町村等との協力体制の構築、民間事業者等との協定による人的協力や物資の供給確保に取り組む。	令和5年度から協議を進めていた事業者2社と協定を締結した。また、既存協定先との連絡体制の確認を実施した。	目標値を満たす協定数となったが、災害時の体制強化を進めるため、引き続き協定締結に取り組む。単に締結数の増を図るのではなく、市の体制強化に資する協定の締結に取り組む。	危機管理 防災課
	2	避難所の感染症対策	市が備蓄するマスク数	60,000枚 (令和元年度)	60,000枚 (令和4年度)	60,000枚 (令和5年度)	60,000枚 (令和6年度)	60,000枚	感染症に対応した避難所等の運営に必要な資機材の整備等に取り組む。	避難所運営マニュアルを改定し、感染症に対応した避難所運営について担当者説明会で周知したほか、各地区の防災訓練でも参加者へ感染症対策の説明を行なった。	新型コロナウイルスの感染症分類が2類から5類へ見直されたが、今後も一定数のマスクを備蓄し、感染症に配慮した運営を行うための環境整備に引き続き取り組む。	危機管理 防災課
	-	地域防災計画や業務継続計画の見直し	-	-	-	-	-	-	災害時の応急活動体制や通常業務の継続実施体制を整える。	令和5年度に実施した地域防災計画の修正をふまえ、業務継続計画を見直した。	地域防災計画の反映と、各課の業務について時点修正を加え、業務継続計画を見直した。今後も、国や県の計画修正など、必要に応じ修正を検討する。	危機管理 防災課
	-	災害時の情報伝達体制・手段の強化と多様化	-	-	-	-	-	-	危機管理体制の強化を図る。	災害時の情報伝達体制を強化するため、避難所webアプリや戸別受信機について、研修や訓練、広報紙にて周知したほか、防災行政無線とLINEアプリの連携について準備を進めた。	今後も継続して窓口、研修、訓練など様々な機会をとらえ、情報伝達手段の周知を図る。また令和7年度中に防災行政無線とLINEアプリを連携し、危機管理体制の強化を図る。	危機管理 防災課
施策4-3	番号	事業名	KPI	基準値	実績値 (R4期末)	実績値 (R5期末)	実績値 (R6期末)	目標値 (令和7年度)	事業概要	R6年度【期末】取組状況	評価・次年度の計画	担当課
東松山駅周辺の整備	1	駅前東通線の整備	東松山駅周辺4路線の歩道バリアフリー化整備率	42% (令和2年度)	42% (令和4年度)	78% (令和5年度)	78% (令和6年度)	78.0%	駅前東通線の整備を進める。	繰越となった事業費に応じ、街路事業負担金(3,650,556円)を支出した。	駅前東通線の整備により既に目標値を達成した。今後は第一小学校通線の未整備区間の整備を進める。	市街地 整備課

	2	第一小学校通線の整備							第一小学校通線整備に向け事業化を目指す。	県道区間では、県と市で協力し、用地取得業務を実施した。また、市道区間では令和6年5月31日に県の事業認可を取得し、補償物件調査等を実施した。	県道区間では、用地取得が済んだ区間が仮舗装されたことにより整備後の道路予定地が確認できる状況となった。また、市道区間においては、県とスケジュールを共有し、用地取得を進める。	市街地整備課
施策4－4	番号	事業名	KPI	基準値	実績値 (R4期末)	実績値 (R5期末)	実績値 (R6期末)	目標値 (令和7年度)	事業概要	R6年度【期末】取組状況	評価・次年度の計画	担当課
中心市街地の活性化	1	商店街空き店舗対策事業	空き店舗活用件数【累計】	21件 (令和元年度)	28件 (令和4年度)	33件 (令和5年度)	39件 (令和6年度)	33件	空き店舗を利用して新規事業を行う商工会、商店会等に補助金を交付し、中心市街地の活性化を図る。	令和6年度の新規補助件数は6件。令和5年度の目標件数4件を上回る結果となった。空き店舗対策事業補助制度を利用した空き店舗の活用件数は累計で39件となった。	新規補助件数は、令和5年度の5件に比べ増加しており、相談も多い状況。R6年1月に要綱を改正し対象を拡大しているため、引き続き商店街の活性化につながる制度についてより一層の周知を図り、制度の活用を促進していく。	商工観光課
	-	商工会ポータルサイト「東松山タウン情報」の活用	-	-	-	-	-	-	商店街の活性化に向けた事業を推進する。	令和5年度は商店街の活性化に向け、商店会連合会が主体となりサイト上でイベントを開催し認知度及び利用価値の向上を図ったが、令和6年度は積極的な活用を実施できていない。	本サイトへの掲載店舗の拡大及び、本サイトの周知・活用を促進していく。	商工観光課
施策4－5	番号	事業名	KPI	基準値	実績値 (R4期末)	実績値 (R5期末)	実績値 (R6期末)	目標値 (令和7年度)	事業概要	R6年度【期末】取組状況	評価・次年度の計画	担当課
持続可能な交通ネットワークの形成	1	地域公共交通計画策定	地域公共交通計画の策定	未策定	未策定 アンケート調査 (令和4年度)	策定 (令和5年度)	策定 (令和6年度)	策定 (令和5年度までに)	将来にわたり持続可能な公共交通ネットワークを形成するため計画を策定する。	市広報紙への公共交通特集記事の掲載、「東松山産業祭」での「バス乗り方教室」の開催など、「東松山市地域公共交通計画」に掲げる事業・取組を実施し、公共交通への理解と必要性をPRした。	年度当初に令和6年度の事業実施状況・目標達成度の評価を行い、引き続き「東松山市地域公共交通計画」に基づく事業・取組を交通事業者等と協議・調整しながら実施する。	地域支援課
	-	公共交通事業	-	-	-	-	-	-	必要に応じデマンドタクシーの運行や、市内循環バスの本数やルートの見直しを行う。	デマンドタクシー及び市内循環バスの運行を継続して行った。また、「東松山市地域公共交通会議」において、デマンドタクシー及び市内循環バスに対する要望や課題について協議した。	引き続きデマンドタクシー及び市内循環バスの運行を継続し、「東松山市地域公共交通計画」に基づく事業・取組を実施するとともに、デマンドタクシー及び市内循環バスに対する要望や課題について協議を行う。	地域支援課
施策4－6	番号	事業名	KPI	基準値	実績値 (R4期末)	実績値 (R5期末)	実績値 (R6期末)	目標値 (令和7年度)	事業概要	R6年度【期末】取組状況	評価・次年度の計画	担当課
公共施設マネジメントの推進	1	公共施設の集約・複合化	サウンディング型市場調査実施件数【累計】	2件 (令和元年度)	4件 (令和4年度)	4件 (令和5年度)	5件 (令和6年度)	5件	中長期的な視点で施設総量の適正化に取り組む。	県と連携し、オープン型サウンディング型市場調査を実施した。(埼玉県 PPP/PFI 地域プラットフォーム) 公共施設分野における市民ニーズの基本動向を把握、分析するため市民意識調査を実施した。	公共施設の集約・複合化について庁内調整、市民説明を行いながら、必要に応じて民間事業者への市場調査を行う。	管財課
	-	個別施設計画に基づく修繕	-	-	-	-	-	-	施設の長寿命化、施設機能の維持を図る。	中期アクションプランの公共施設提案に対する優先度評価を実施するとともに、次年度に向けて施設の点検や改修計画の見直しを行った。	引き続き点検結果等を活用し、公共施設提案に対して事業優先度評価を実施し、より効率的な施設管理を図る。	管財課
	-	PFIによる事業化の検討	-	-	-	-	-	-	民間事業者の経営上のノウハウや技術的能力を活用し、事業コストの削減を図る。	PPP/PFIに関連するセミナーや研修に関する情報を全庁的に共有し、PFIによる事業化手法など官民連携手法の浸透を図った。	全庁的に官民連携の取組に向けた意識づけを行うことができた。事業立案の際にPPP/PFIが手段の一つとして検討の俎上に上げられるよう、日本PFI・PPP協会主催のPPP入門講座の活用や定期的な情報の周知により、引き続き官民連携の取組の重要性を全庁的に浸透させていく。	政策推進課

第2期東松山市まち・ひと・しごと創生総合戦略 KPI 達成状況等調書(令和6年度実績)

	-	事業実施に係る民間活力の導入可能性調査	-	-	-	-	-	-		市独自のサウンディング型市場調査の実施に向け8案件の募集を行い、4案件について調査を実施することができた。また、埼玉県が実施する調査で1案件の調査を実施した。	市独自のサウンディング型市場調査の実施に向けた調整を図ることができた。引き続き庁内で案件募集の上、サウンディングを実施するとともに、その成果を全庁展開する。	政策推進課
--	---	---------------------	---	---	---	---	---	---	--	---	--	-------

■基本目標 5 住み慣れた地域で健やかに暮らせるまちをつくる

数値目標				基準値	実績値 (R 4 期末)	実績値 (R 5 期末)	実績値 (R 6 期末)	目標値 (令和 7 年度)	総合計画との関連			
6 5 歳健康寿命				男：17.62 年 (平成 29 年) 女：20.31 年 (平成 29 年)	男：18.21 年 (令和 2 年) 女：20.77 年 (令和 2 年)	男：19.88 年 (令和 3 年) 女：24.65 年 (令和 3 年)	男：18.28 年 (令和 4 年) 女：21.11 年 (令和 4 年)	男：18.03 年 女：20.54 年	施策 5-1 総合計画基本施策 2-1-1 (健康づくりの推進) 施策 5-2 総合計画基本施策 2-4-1 (高齢者支援の充実) 施策 5-3 総合計画基本施策 2-1-1 (健康づくりの推進) 施策 5-4 総合計画基本施策 2-3-1 (地域福祉の推進)、2-4-1 (高齢者支援の充実) 施策 5-5 総合計画基本施策 2-3-1 (地域福祉の推進)、2-4-1 (高齢者支援の充実)			
週に 1 回以上外出している 6 5 歳以上の割合				78.9% (令和元年度)	79.8% (令和 4 年 度)	79.8% (令和 4 年度)	79.8% (令和 4 年度)	88.9%				
施策 5 - 1	番号	事業名	KPI	基準値	実績値 (R 4 期末)	実績値 (R 5 期末)	実績値 (R 6 期末)	目標値 (令和 7 年度)	事業概要	R6 年度【期末】取組状況	評価・次年度の計画	担当課
ウォーキング による健康づ くり	1	埼玉県コバト ン健康マイレ ージ	「埼玉県コ バトン健康 マイレー ジ」参加者 数	2,634 人 (令和元年度)	4,036 人 (令和 4 年度)	4,250 人 (令和 5 年度)	1,455 人 (令和 6 年度) 「コバトン ALK00 マイレー ジ」へ移行	3,500 人	ウォーキングの普及と市 民の健康増進に取り組 む。	これまでの参加者の多くは高齢者であつたため、新事業のアプリ移行により参加者が減少した。参加者を増やすため、特定健診受診者への説明会でアプリ取得方法を説明し、登録等を支援した。	令和 5 年度をもって本事業が終了し、令和 6 年度から「コバトン ALK00 マイレージ」が開始された。各種検診等の機会を利用して、「コバトン ALK00 マイレージ」を周知し、楽しみながら健康づくりができる事業の参加者の増加に取り組む。	健康推進課
	-	ウォーキング センターや市 民活動センタ ーのウォーキ ング事業	-	-	-	-	-	-	ウォーキングによる市民 の健康づくりの推進を図 る。	ウォーキングセンター事業(毎月 4 回)、各市民活動センター事業(毎月 1 回)として月例ウォーキングを実施。 親子ウォーキング(8/6、2/16、3/1 実施)	事業を概ね予定どおり実施できた。引き続き事業を実施し、ウォーキングを通じた健康づくりにつながるよう取り組む。	スポーツ課
	-	毎日 1 万歩運 動事業・プラ ス 1000 歩運動 事業	-	-	-	-	-	-		毎日 1 万歩運動+(9 月~12 月実施) プラス 1000 歩運動(5 月から随時実施)	すべての事業を予定どおり実施できた。引き続き事業を実施し、ウォーキングを通じた健康づくりにつながるよう取り組む。	スポーツ課
施策 5 - 2	番号	事業名	KPI	基準値	実績値 (R 4 期末)	実績値 (R 5 期末)	実績値 (R 6 期末)	目標値 (令和 7 年度)	事業概要	R6 年度【期末】取組状況	評価・次年度の計画	担当課
健康づくりと 社会参加の推 進	1	いきいきパス・ ポイント事業	いきいきパ ス・ポイン ト事業奨励 品交換者数	-	955 人 (令和 4 年度)	1,225 人 (令和 5 年度)	1,411 人 (令和 6 年度)	2,600 人	高齢者の健康増進と外出 意欲向上を図る。	毎月の広報紙に対象事業を掲載した。また、各事業会場で参加者に周知した。奨励品交換実績は、R5 年度より 186 人増加し、1,411 人となった。	実績は伸びているが、コロナ禍での事業開始(令和 2 年度)であったこともあり、令和 7 年度目標値との乖離がある。市民に対する周知も継続、工夫し認知度を高め、事業参加者を増加させる。	高齢介護課
	-	地域いきいき 講座事業	-	-	-	-	-	-	高齢者の生涯学習への参 加機会を促進する。	社会教育講座を 35 実施。 うち、高齢者のみを対象とする「いきいきシルバー講座」を 8 回実施。	引き続き「いきいきシルバー講座」として、高齢者のライフスタイルやニーズに応じた講座を実施することで、多くの高齢者の参加を促進する。	生涯学習課
	-	世代間交流事 業	-	-	-	-	-	-	保育園・幼稚園などで、世 代間交流の機会を充実さ せる。	市内将棋連盟の協力のもと、毎月(4.8 月除く)2 回程度の「しょうぎおしえたい」や、毎月(4, 8 月除く)1 回、地域住民を講師とした放課後イベントを実施し、世代間交流が図られた。	将棋やイベントを通して、こどもたちの安心・安全な居場所づくりと、地域の大人とこどもが触れ合う世代間交流の場づくりを引き続き推進する。	こども 支援課
	-	「みんなさら めけ!!ハッ ピー体操」	-	-	-	-	-	-	高齢者の健康づくりと介 護予防を推進する。	令和 5 年度より体育館プログラムは 3,110 人増加、マシンプログラムは 1,179 人増加した。	多くの方に参加いただき、楽しく継続できる介護予防体操を普及することができた。今後も引き続き、ハッピー体操を通じて高齢者の健康づくりや健康寿命の延伸を図る。	高齢介護課
	-	シニアボラン ティア制度	-	-	-	-	-	-	地域住民による支え合い 活動を支援し、高齢者の活 躍の場を広げる。	登録者数は、令和 5 年度より 34 人増加し、596 人となった。	高齢者の活躍の場となっており、市社会福祉協議会と連携し、登録者数や活動場所を増加させる。	高齢介護課

第2期東松山市まち・ひと・しごと創生総合戦略 KPI 達成状況等調書(令和6年度実績)

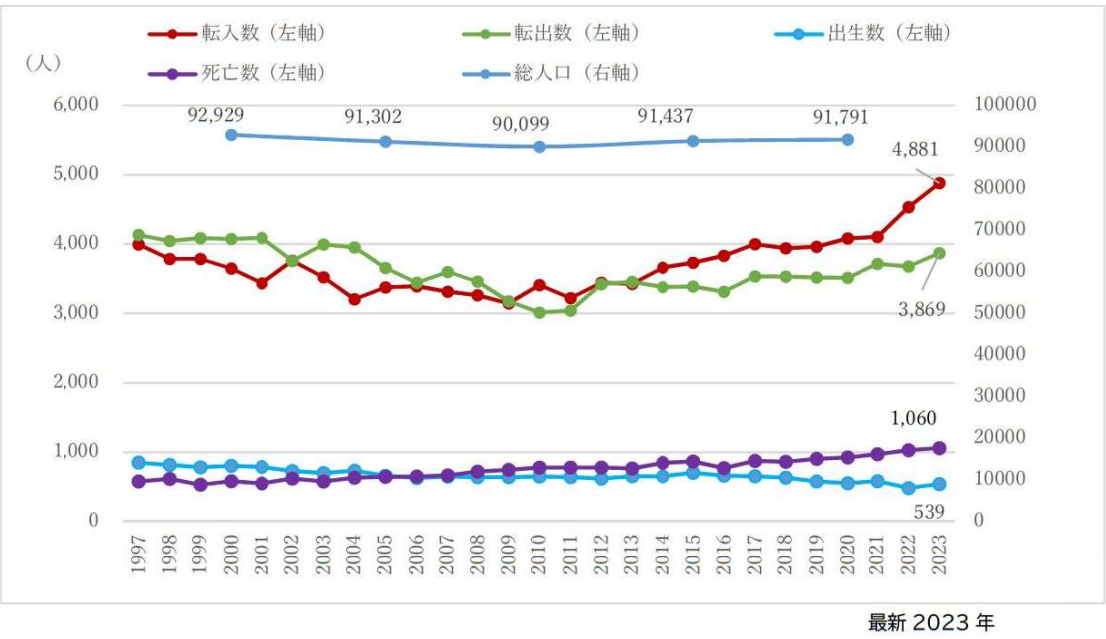
	-	アクティブシニア就労支援事業	-	-	-	-	-	-	市内企業と連携し、就労意欲が高い高齢者を対象とした企業合同就職説明会を開催。	県との共催により、9/20 に合同企業面接会を開催した。	シニア向け合同企業面接会の採用予定者数は3人となり、アクティブシニアへの就職機会の提供に貢献することができた。令和7年度も引き続き就労意欲が高い高齢者への働く機会創出に取り組む。	商工観光課
施策5-3	番号	事業名	KPI	基準値	実績値 (R4期末)	実績値 (R5期末)	実績値 (R6期末)	目標値 (令和7年度)	事業概要	R6 年度【期末】取組状況	評価・次年度の計画	担当課
生活習慣病の予防と早期発見	1	がん検診	がん検診（大腸がん）受診率	4.9% (平成30年度)	3.8% (令和3年度)	4.3% (令和4年度)	4.8% (令和5年度)	5.9%	市民の生活習慣病の予防、がんの早期発見のための受診を勧奨する。	保健センターにおいて、集団検診を6月に3日間、9月に2日間実施。6月～2月には個別の医療機関でも市の検診を実施。併せて保険年金課と連携し、特定健診等とのセット健診を実施。10月に予約不要の大腸がん検診を7日間実施。過去に受診歴のある一部の対象に受診勧奨通知を行った。	引き続き特定健診や後期高齢者医療制度健診、若者健診との同時実施や土曜日等の休日実施を行うなど、市民の利便性を考慮した事業を実施することで、がんの早期発見のための受診を勧奨していく。	健康推進課
	-	生活習慣病健診	-	-	-	-	-	-		生活習慣を変え自らが健康管理をすることを目的とした若者健診を6月に3日間実施、9月に2日間実施。	引き続き若い人の健診機会を設けるとともに、保健師が個別に相談を受け、今後の受診につなげることで生活習慣病の予防を図っていく。	健康推進課
施策5-4	番号	事業名	KPI	基準値	実績値 (R4期末)	実績値 (R5期末)	実績値 (R6期末)	目標値 (令和7年度)	事業概要	R6 年度【期末】取組状況	評価・次年度の計画	担当課
社会福祉協議会との協働	1	高齢者向けサロン活動の支援	高齢者サロンの数	83か所 (令和2年度)	82か所 (令和4年度)	82か所 (令和5年度)	82か所 (令和6年度)	88か所	地域における通いの場の活性化を促す。	ハッピー体操きらめけ☆サポーターをサロンへ派遣しサロン活動を支援した。生活支援コーディネーターとサロン活動について情報共有を行った。	地域における身近な交流・活動の場となっている。今後も、活動を充実させるための情報提供等を行い、サロン運営の活性化を促す。	高齢介護課
	-	地域福祉コーディネーターとの連携	-	-	-	-	-	-	地域福祉コーディネーターの活動を支援する。	地域福祉コーディネーター研修会…4回 地域福祉コーディネーター会議参加…7回 生活困窮者支援調整会議参加…12回 孤独・孤立対策つながりサポーター養成講座参加…1回 ケアラー・ヤングケアラーに係る研修会参加…1回 相談支援に係る研修会参加…3回	従前より実施している避難行動要支援者支援制度に係る活動に加えて、生活困窮者自立支援制度等に係る会議への参加を進めることで、連携を深化することができた。令和7年度～11年度を実施期間とする第三次地域福祉計画において、『福祉に携わる人材の充実』の対象として、地域福祉コーディネーターを位置づけており、引き続き連携強化の取組を行う。	社会福祉課
	-	シニアクラブ活動の支援	-	-	-	-	-	-	地域における通いの場の活性化を促す。	連合会と67クラブに補助金を交付し、クラブ活動を支援した。 シニアクラブ連合会活性化検討委員会を開催し、ここプロフェスタを通じ、会員増加に向けた取組を実施した。	地域における身近な交流・活動の場となっている。令和7～8年度にかけて、広報紙で2ヶ月に1度シニアクラブコーナーを設け、シニアクラブの魅力を発信していく。またシニアクラブ連合会と連携し、各クラブの活動に対し、支援する。	高齢介護課

	-	支え合いサポ ート事業	-	-	-	-	-	-	日常生活上の支援が必要 な高齢者等を地域で支え る体制を強化する。	地域福祉コーディネーターとの情報共有 により、地域の支え合い活動を支援した。 きらめき市民大学、民児協定例会、各研 修会等で事業周知を行った。	社協自主事業であり、支える側・支えられ る側への周知を図っている。引き続き情報 共有をしながら利用の拡大を目指す。	高齢介護課
施策5－5	番号	事業名	KPI	基準値	実績値 (R4期末)	実績値 (R5期末)	実績値 (R6期末)	目標値 (令和7年度)	事業概要	R6年度【期末】取組状況	評価・次年度の計画	担当課
認知症施策の 推進	1	認知症検診	認知症検診 受診率	12.1% (令和元年度)	10.6% (令和4年度)	12.1% (令和5年度)	10.8% (令和6年度)	18.0%	認知症の早期発見のため、 健診の受診者増加に取り 組む。	受診者 70 歳 118 人、75 歳 177 人で、受 診率 10.8%（令和5年度より1.3%減） であった。受診者を対象としたフォロー アップ研修を開催し、30 人の参加があっ た。	対象者への周知が課題となっていること から、令和5年度より民生委員が行う世帯 調査時に、対象者へ啓発ティッシュの配布 を行っている。今後もデジタルサイネー ジ、広報、いんぷおメールの配信等を行い、 受診者増加に取り組む。	高齢介護課
	-	「認知症サポ ーター小学生 養成講座」の 開催	-	-	-	-	-	-	児童（4～6年生）向け て、認知症に関する正しい 知識と理解を身につける 学習機会を提供する。	市内 11 校実施。養成者数 772 人。認知症 地域支援推進員と協力し、県作成の認知 症啓発漫画のスライド上映やクイズ等を 用いながら実施した。	市内全校で実施できた。小学生参加型で実 施し、アンケートからも認知症に対する理 解が深まっている様子が伺える。 次年度も引き続き市内全校に講座を実施 していく。	高齢介護課
	-	認知症初期集 中支援チーム による支援	-	-	-	-	-	-	認知症高齢者やその家族 等を支援する。	認知症初期集中支援チーム員会議は7回 実施。5事例について、チームとして検 討した。	事例の共有はチームとしての検討以外に 3事例の検討あり。今後もケアマネ等へ事 業の利用を周知していく。引き続き認知症 の高齢者及び家族に早期に関わり、適切な サービスにつながるよう支援する。	高齢介護課
	-	成年後見制度 の周知	-	-	-	-	-	-	制度の周知徹底により確 実に利用につなげる体制 を整備する。	制度周知を目的とした研修会…1回 市民後見人養成講座（基礎編）…1回 成年後見推進懇談会…2回 成年後見センター相談件数…434件 制度利用に係る市長申立て…4件	従前より実施している研修会、推進懇談会 等の取組に加えて、市民後見人養成講座を 始めて実施した。令和7年度～11年度を 実施期間とする第三次地域福祉計画では、 『東松山市成年後見制度利用促進基本計 画』を内包させており、引き続き制度の周 知を図る。	社会福祉課

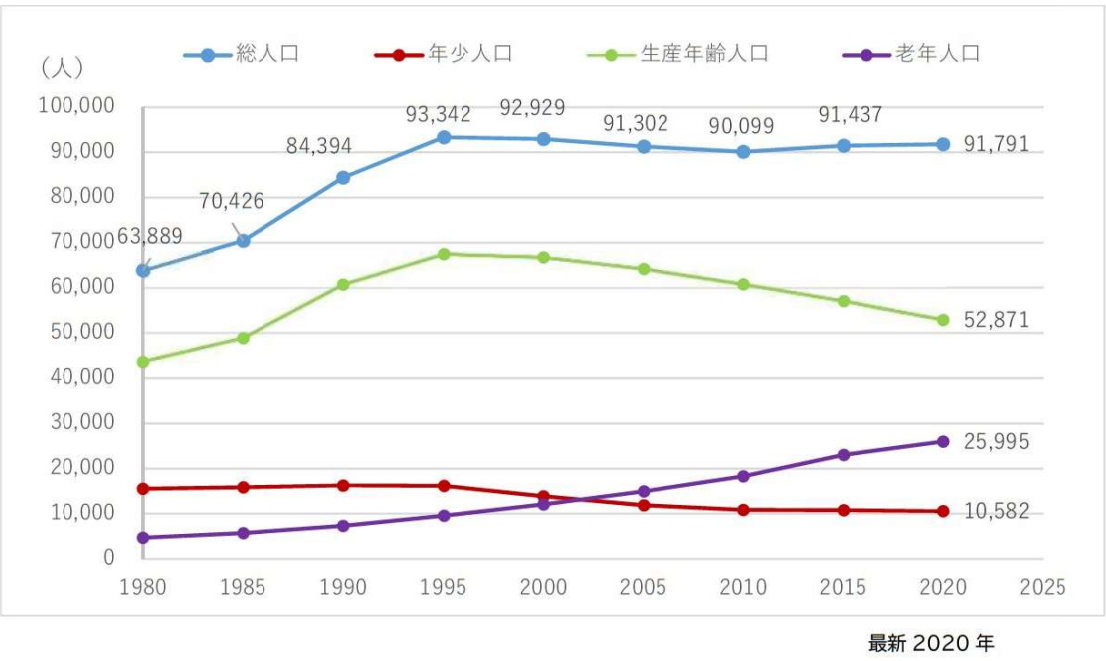
第2期東松山市まち・ひと・しごと創生総合戦略

人口等分析（RESAS地域経済分析システム）

① 出生数・死亡数 / 転入数・転出数

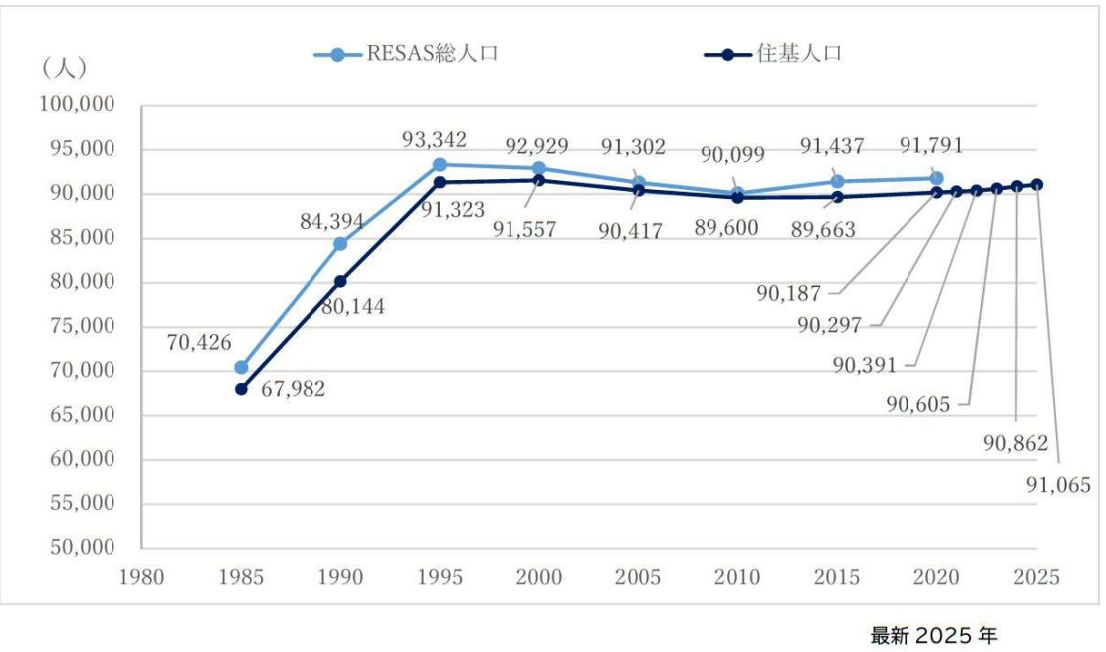


② 人口推移



第2期東松山市まち・ひと・しごと創生総合戦略

③ RESAS /住民基本台帳 人口比較



第5次東松山市総合計画 後期基本計画

目標人口 令和7年 89,308人

住民基本台帳人口 令和7年4月1日現在 91,065人